

町民インタビュー

新教育委員

いしはら ひでかず

石原英一さん

[西蚊塚地区]

昨年10月から新しく教育委員に就任された石原さんにお話をうかがいました。



聞き手/岩田 讓治  
大平 文雄  
野中裕一郎



— 教育委員への就任おめでとうございます。現在、執筆の仕事をしておられますとか。

**石原さん** 雑誌社や企業から依頼され、連載記事などを書いていきます。

— 海外を歩いて書かれた本がありますね。

**石原さん** 約一年かけて世界一周した体験を、旅先でひとりで食事することに焦点を絞って書かせていただきました。

— 旅された国の中で強い印象を受けられた所はどこですか。

**石原さん** まずはミャンマーです。

3歳くらいの子どもが貧困のため、寺へ入れられ修行している姿がまる

で仏様のように見えまして。信仰心、感謝の念に強く感動し、豊かさとは何ぞや・・・と考えさせられました。

また、アフリカのブルキナファッソ国(ガーナの隣国)では、貧しくても精神的に豊かな生活ぶりにすっかり感化されました。

— 教育委員として今後どんな活動をされるのでしょうか。

**石原さん** まだ就任して間もないので分からないことばかりです。人の繋がりを大切に、夢がもて、子ども達のアイデアが飛び交う授業が見たいですね。

— 例えばどんな授業ですか。

**石原さん** 他の自治体で見学した際、「よのなか科」という授業をしていました。

これは、ゲーム感覚で子ども達に架空の町を造らせ、町長を決め、町の運営をさせるものです。

大人には考えられない素晴らしいアイデアがいっぱい出てきていました。

— まさに夢授業ですね。今後のご活躍を期待しています。ありがとうございました。



貧しくても心豊かなブルキナファッソ国の若者たち太鼓のリズムさえあれば、たちまち踊り始めます



表紙の題字「あんばち」はおいだほの牧小3年 種田朋乃佳 さんの作品です

にしまつしげよし 西松重吉氏に旭日双光章

元町議会議員の西松重吉氏が旭日双光章を受章されました。西松氏は、昭和54年から8期(31年6か月)の永きにわたり在職され、その間議長・副議長などの重責を担い、住民の代表者として活躍されました。



い ど なお ゆ き 故井土猶行氏に旭日単光章

去る平成24年9月14日に逝去された、故井土猶行氏に旭日単光章が授与されました。

昭和54年の初当選から、4期16年にわたり、町議会議員として町発展に尽力されました。



議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL 0584-64-4931

FAX 0584-64-5011

E-mailでも受け付けています。gikai@town.anpachi.gifu.jp